

2024年2月17日「ハヶ岳を舐めるな!？」～ワカン歩行訓練 権現岳届かず…～

メンバー:L 谷内、岩田、村中、森田、伊藤、児玉、小嶋(記録)

こんにちは。タイトルがなだかいつもと違った様子ですね…それもそのはず、今回の山行はなかなか大変で、とてもいい経験をさせていただきました。

今回、私たち7人パーティーで権現岳を目指し、小荒間の駐車場から三ツ頭登山口を経て歩き始めました。このルートは花も景色もよく、リーダーおすすめのルートなんですよー。そして、私事ですが、冬の権現岳は登頂に失敗しており、今回はリベンジのするぞ!!と意気込んでおりました。

また、登山開始早々、メンバー1人の体調が優れず車で休むことにしたため、6人で山頂を目指しました。登り始めは雪もなく、そしてめちゃくちゃ暑くて暖冬を感じながら、ぐんぐん標高を稼いでいき、ガスを抜けて、ヘリポート跡で絶景を見ながら休憩しました。(写真1,2)この景色が良すぎて、疲れも吹き飛びます!ここで天気がいいうちにと集合写真をパシャリと撮りました!(写真3)

この後から、どんどん雪が深くなっていきます。そして、ついにワカンを装着しラッセルをしながら進むことになりました。私にとっては、ワカンもトレースがない道を進むことも初めての経験で、今までの冬山とは全く違うもので驚きました。トレースがないだけでこんなにも辛いものになるとは、知りませんでした。歩き方もいつもと違って、なんども雪にズボズボはまり半泣きで進みます。(写真4)

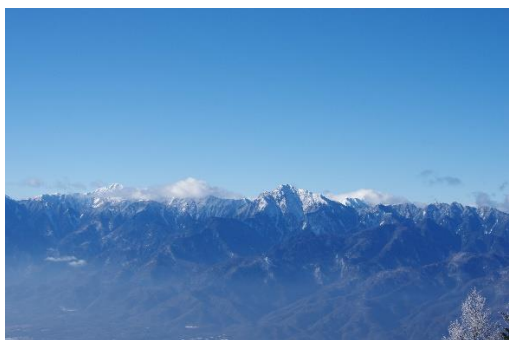


写真1 南アルプス

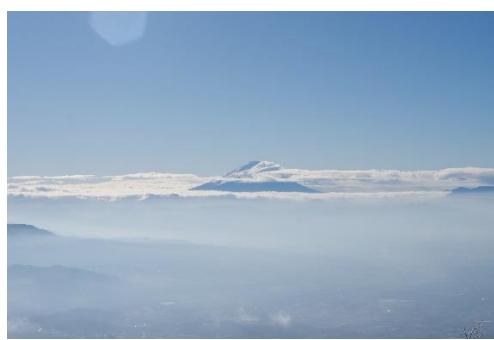


写真2 富士山



写真3 集合写真



写真4 ワカン歩行

慣れている先輩方はぐんぐんと進んでいき、圧倒的な技術力、体力面での差を感じ、より背中が大きく見えました。さすが先輩なんだか、余裕の表情ですね！（写真5）この時、後続の単独の方が、「八ヶ岳舐めていました…トレースがあるかと」とおっしゃっていたので、今回の題名にしました。本当に、今までの冬山のイメージが今回の山行で覆されました。冬山恐るべしです。この後、三ツ頭の頂上直下、あと100mのところまで時間が来て引き返すことにしました。権現岳、遠かったです。でも、すごくよい訓練となりました。

ワカンの下山はいつもの感覚とは違く、なんども転倒しながら進んでいました。そしてついに、わたくし滑落してしまいました（3mほど）。落ちているときは、ピッケル刺さなきゃとか思うんですけど、全然止まらなくて、シャクナゲにぶつかって無事止まりました。先輩がすぐに助けに来てくれて本当に安心しましたが、なかなか焦りました…次はちゃんと停止できるようにします。（写真6）

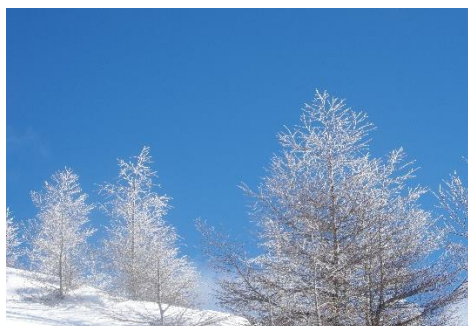


写真5 履きならしている様子



写真6 シャクナゲに絡まっている滑落者

そんなこんなで、今回は三ツ頭にもたどり着けず、去年のリベンジは果たせなかったものの、雪山の本来の姿を知ることができ、ラッセル訓練、ワカン訓練を行い無事下山しました。ということで今回もおつかれ山でした！



おまけ 八ヶ岳ブルー

5:50 小泉登山口
9:00 ヘリポート跡
9:40 木戸口公園
13:20 木戸口公園
13:50 ヘリポート跡
15:30 小泉登山口

コースタイム

